

S D S 安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	ダン・ゴールド タイプ I
会社名	株式会社 日本歯科金属
住所	大阪府泉大津市池浦町 5 丁目 13 番地 30 号
担当部門	品質保証部
担当者	国内品質業務運営責任者
電話番号	0725-51-7786
ファクシミリ番号	0725-33-8860

2. 危険有害性の要約

GHS 分類	【人健康有害性】	皮膚腐食性・刺激性	区分 2
		眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 2A-2B
		呼吸器感作性	区分 1
		皮膚感作性	区分外
		特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分 3 (気道刺激性)
		特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分外

上記以外は、分類対象外又は分類できない項目である。

GHS ラベル要素



注意喚起語 危険有害性情報

危険
皮膚刺激
強い眼刺激
吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き

【安全対策】 換気が十分でない場合には呼吸用保護具を着用すること。

保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
粉じんを吸入しないこと。

取扱い後はよく手を洗うこと。

【応急処置】 吸入した場合、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。

皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

汚染された保護衣を再使用する場合には洗濯すること。

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

呼吸に関する症状が出た場合には、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚刺激があれば、医師の診断、手当てを受けること。

【保管】 容器を密閉して換気の良い場所で施錠して保管すること。

【廃棄】 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国・地域情報

該当無し

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別 混合物

成分	金	白金	亜鉛	イリジウム
含有量	87.0%	11.0%	2.0%	
官報公示整理番号	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない
CAS No.	7440-57-5	7440-06-4	7440-66-6	7439-88-5

4. 応急処置

吸入した場合

呼吸が困難な場合には、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合

汚染された衣類を脱ぐこと。
多量の水と石鹼で洗うこと。
皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

飲み込んだ場合

眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師に連絡すること。

口をすすぐこと。

予想される急性症状及び遲発性症状

吸入： 咳、咽頭痛。

S D S 安全データシート

眼： 発赤、痛み。
経口摂取： 腹痛、吐き気、嘔吐。
吸入： 金属味、金属ヒューム熱。症状は遅れて現われることがある。
皮膚： 皮膚の乾燥。

医師に対する特別注意 データなし。
事項

5. 火災時の措置

消化剤 この製品自体は、燃焼しない。
周辺火災に種類に応じて適切な消火剤を用いる。
特有の危険有害性 火災によって刺激性、又は毒性のガスを発生するおそれがある。
特定の消化法 危険でなければ、容器を火災区域から移動する。
移動不可能な場合、容器及び周囲に散水して冷却する。
消化を行う者の保護 消火作業の際は、適切な空気呼吸器と化学用保護衣を着用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 関係者以外の立ち入りを禁止する。
頂、保護具及び緊急時 作業者は適切な保護具（「8.ばく露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触やガスの吸入を避ける。
環境に対する注意事項 河川等に排出され、環境へ影響を起さないように注意する。
回収・中和 漏洩物は掃き集めて空容器に回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取り扱い 皮膚、眼との接触、粉じんやヒュームの吸入を避けるため、適切な保護具を着用すること。
保管 容器を密閉し屋内の換気の良い場所で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 局所排気装置、安全シャワー洗眼器等
管理濃度 未設定
許容濃度

成分	白金
日本産業衛生学会(2005年版)	0.01mg/m ³ (水溶性白金塩、白金として)
ACGIH(2005年版)	TLV-TWA : 1 mg/m ³

保護具 呼吸器の保護具 換気が不十分な場合は、適切な呼吸保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具 適切な保護衣を使用すること。
手の保護具 適切な保護手袋を着用すること。
眼の保護具 適切な眼、顔面用の保護具を着用すること。

衛生対策 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

形状 板状 1g 片
におい 無臭
沸点 データなし
液相点 1,150°C
引火点、自然発火点 データなし
比重 データなし
蒸気圧、蒸気密度 データなし
溶解度 (水) データなし
爆発限度 データなし

10. 安全性及び反応性

安定性 通常の条件では安定である。
危険有害反応可能性 塩酸、硝酸、硫酸等の酸に有害性ガスを発生して反応する。
避けるべき条件 粉じんの堆積、拡散。
危険有害な分解生成物 燃焼の際は、ヒュームやガスを放出することがある。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口) データなし
皮膚腐食性・刺激性 皮膚を刺激する可能性がある。皮膚刺激 (区分 2)
眼への刺激性 眼を刺激する。眼を刺激する可能性がある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性 呼吸器感作性：日本職業・環境アレルギー学会でリストアップされている物質である。吸入するとアレルギー、ぜんそくまたは呼吸困難を起こす恐れ (区分 1)
生殖細胞変異原性 データなし
発がん性 データなし
生殖毒性 データなし

S D S 安全データシート

特定標的臓器・全身毒	気道を刺激する 7)との記述および鼻、喉又は気道を刺激する可能性がある 10), 11)との記述から、区分 3 (気道刺激性)とした。 呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器・全身毒 性 (反復ばく露)	金属白金粉じんを吸入しても中毒症状を起こすことはない 9)との記述から、区分外とした。
吸引性呼吸器有害性	データなし

12. 環境衛生情報

水性環境急性有害性	データがなく分類できない
水性環境慢性有害性	データがなく分類できない

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託、又は規則に従い処理する。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処理を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

注意事項	輸送に際しては、容器の破損、腐食、濡れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。
------	--

15. 適用法令

日本工業規格	JIS T 6118 歯科メタルセラミック修復用貴金属材料
労働安全衛生法	白金 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2、別表第 9) (政令番号 第 437 号)
化学物質排出把握管 理促進法 (PRTR 法)	該当なし

16. その他の情報

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の値は保証値ではありません。
本記載内容は、現時点入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂されることがあります。
また注意事項は通常の取り扱いを対象としたものであって、特殊な取り扱いの場合には十分な安全対策を実施のうえご利用ください。
尚、本製品は歯科用として設計しておりますので、他の用途にご使用なさらないようお願いします。